

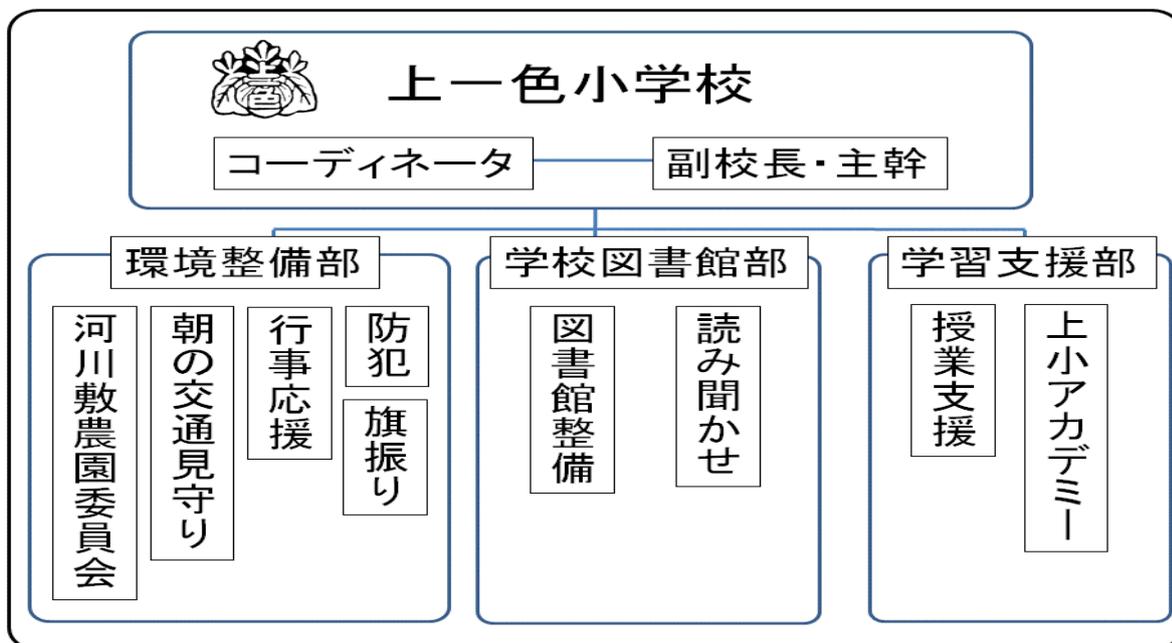
学校応援団だより

～上一色小学校 学校応援団～

「江戸川区学校応援団」は「子どもたちのために役立ちたい」という思いをもっている保護者や地域の方々が、学校の希望することを応援するしくみです。

地域・保護者・家庭が連携し、学校を取り囲む地域全体で子どもを見守り、育てていこうとする活動が「学校応援団」です。

◆応援団組織について



(1) 環境整備部



【河川敷農園委員会】

『新中川河川敷環境をよくする会』のボランティアの皆様には、河川敷での農園活動を支援して頂いています。



【防犯見守り隊】

毎月の一斉下校では、PTAの皆様と一緒に集団下校や通学路の安全を見守って頂いています。

(2) 学校図書館部



【読み聞かせ】

毎月第2週は、上小読書週間です。その水曜日の朝読書では、保護者の皆様輪番で読み聞かせを行っています。大好評です。



【図書館整備】

読み物コーナー・調べ学習コーナーのそれぞれの書庫の廃棄処分や補修作業を行っています。今年は、大作業になりました。

(3) 学習支援部



【授業支援】

家庭科や総合のゲストティーチャーなど保護者や地域の皆様に授業の支援をお願いします。上小音頭も教えて頂きました。



【上小アカデミー】

毎月2回火曜日の放課後に、補習教室を開いています。自分の取り組みたい学習を中心に、ボランティアの皆様と学習しています。

◆学校長より

学校応援団として2年目を迎えました。模索を繰り返しながら、今年は『図書館整備』や『防犯見守り隊』が、新たに活動を始めました。

保護者や地域の皆様には、子供達にできることを考えて活動して頂いています。どの活動も、子供達は楽しみにしています。顔を会わせても、なかなか声をかけづらい時代です。活動を通して、少しでも子供達が、ふるさと上一色を大切にするようになって欲しいと思います。これからも、子どもの成長を、保護者・地域の皆様ともに見守っていただける学校応援団であり続けたいと願っています。(鈴木 孝一)

◆代表(応援団長)より

本校の学校応援団は、子どもたちのために、保護者・地域が協力し地域の核として開かれた小学校づくりを行っています。特に河川敷学習園活動は、子供達が生き物とふれあい、豊かな心を育み、生命の暖かみを肌で感じ、優しい気持ちを育む活動となることを目指しています。

今後もさらに学校施設や地域人材の知識やパワーを有効活用できるよう取り組みを進めていきます。

(藤岡 忠之)